公立高校入試情報　和歌山県

【数学】

令和7年度和歌山県入試の全体傾向

○大問数は４問，小問数は27問で例年どおり。
○大問１は基本問題を中心とした小問集合，大問２は記述問題を含む各分野の小問集合，大問３は関数のグラフと図形の融合問題，大問４は証明を含む図形の総合問題が出題された。
○大問２では，連立方程式の利用，式による説明，空間図形，確率，箱ひげ図が出題された。
○整数の性質を文字式を使って説明する問題，例年通り完全記述の証明問題も出た。正確な記述力が必要である。

■　三平方の定理を利用した問題の出題

・相似や面積などの三平方の定理を利用した問題が例年出題されている。円周角の定理と組み合わせた問題もよく出題されるので，対策が必要である。

■　証明問題の出題

・例年どおり，図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため，記述式の証明問題への対策が必要である。

★和歌山県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式		●		
		方程式				
		比例と反比例	●		●	●
		平面図形			●	●
		空間図形	●	●		●
		データの分析と活用	●	●		
	2年内容	式の計算	●	●	●	●
		連立方程式	●	●	●	●
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方	●		●	
		三角形	●	●		
		平行四辺形	●	●		
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図	●	●	●	●
	3年内容	式の計算	●	●	●	●
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●		●	●
		関数$y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	●
		円の性質	●	●	●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
		標本調査	●			●
出題形式別の傾向	大問数		4	4	4	4
	小問数		29	26	26	27
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	1	1	1	2
		立式・解法の過程の記述	1	1	1	
		作図(図形)				
		作図(グラフ)				